

平成27年度採択 再生医療の産業化に向けた未分化・造腫瘍性細胞の検出技術の開発 株式会社レクザム（香川県） 主たる技術：バイオ

- 細胞加工製品には依然として癌化につながる未分化細胞の残留リスクが存在することから、実用化にはこの残留リスクに関する数値的な評価・管理手法の確立が大きな課題となっている。
- 幹細胞の表層糖鎖に反応する「レクチン」を固定化した「レクチンチップ」及び、このチップを高感度に蛍光検出して未分化スコアを自動算出する「検出システム」を開発した。

研究開発の成果

■ 高品質レクチンチップの開発

- レクチンチップの輝度バラツキをCV = 10%以下に低減すべく、発生要因の抑制技術を開発・検証することで、レクチンチップの信頼性確保を実現。

■ 検出システムの開発

- 検体処理能力を最大210検体/3時間まで向上させる為の、専用反応促進機構を開発。
- レクチンチップを自動的にスキャンし、未分化スコアまでを自動出力する蛍光検出システムの開発を行った上で、産総研におけるシステム能力の検証を完了。



研究体制

事業管理機関：公益財団法人かがわ産業支援財団

研究開発機関：株式会社レクザム
国立研究開発法人産業技術総合研究所

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：(株)レクザム 第1開発部 内山 昇
E-mail：uchiyama-noboru@rexxam.co.jp
電話番号：087-879-3131（代）